|  |
| --- |
| **００４４．蔵置場所別在庫データ**  **出力要否設定** |

|  |  |
| --- | --- |
| 業務コード | 業務名 |
| ＵＩＡ | 蔵置場所別在庫データ出力要否設定 |

１．業務概要

管理資料「蔵置場所別在庫データ」の出力要否等の設定について、０１日から３１日まで日毎の設定を行う。

　　　　出力要否については、０時時点の輸入貨物情報から出力する、５時時点の輸入貨物情報から出力する、双方を出力、または出力しない、の４パターンを設定可能とする。

２．入力者

航空会社、保税蔵置場

３．制限事項

　　　なし。

４．入力条件

（１）入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

（２）入力項目チェック

（Ａ）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（Ｂ）項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

　（３）保税地域ＤＢチェック

　　　　①入力された保税地域コードに対する保税地域が存在すること。

　　　　②システム参加保税地域であること。

　　　　③入力された保税蔵置場の管理者であること。

　（４）管理資料情報配信要否ＤＢチェック。

　　　　①入力された保税地域コードに対する管理者の管理資料情報配信要否情報が存在すること。

　　　　②蔵置場所別在庫データ（航空）が配信要となっていること。

５．処理内容

（１）入力チェック処理

　　　　前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」を設定の上、以降の処理を行う。

　　　　合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

（２）蔵置場所別在庫データ出力要否ＤＢ処理

①入力された保税地域コードに対する蔵置場所別在庫データ出力要否情報が存在しない場合は、蔵置場所別在庫データ出力要否情報を作成する。

②入力された内容を登録する。

（３）出力情報出力処理

　　　　後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

６．出力情報

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 情報名 | 出力条件 | 出力先 |
| 処理結果通知 | なし | 入力者 |
| 蔵置場所別在庫データ出力要否設定情報 | なし | 入力者 |

７．特記事項

①ＣＳＦオンラインメンテナンス規制時間帯ＤＢにて定められた時間帯は業務規制時間帯となり、当該業務を実施することができない。（規制時間帯は別途定めることとする）

②蔵置場所別在庫データ出力要否設定情報の削除は、バッチメンテナンスで行う必要がある。

③１回の入力で０１日から３１日までの全ての情報を登録する。

④蔵置場所別在庫データの出力要否判定処理は、前日の２０時時点の設定情報に従い出力要否が判定されるため、変更が必要な場合は前日の２０時までに本業務を実施する必要がある。